

《第4章》 地方創生推進交付金事業の検証報告

1. 地方創生推進交付金事業

(1)事業名 : 学校給食等における地場産農産物及び加工品の利活用推進、さらに販路拡大、事業化、ブランド化事業

(2)事業期間 : 平成28年度～令和2年度

(3)事業概要

(目的)

平成27年度に設立した北空知圏地場産農産物利用推進協議会が中心となり学校給食における地場産の農産物活用の拡大、地場産農産物とその加工品のブランド化及び消費拡大を図る。

(内容)

秩父別町は、構成団体として、北空知圏地場産農産物利用推進協議会に参加するとともに、農業団体及び地域事業者と協力して、地場産農産物による加工品開発、販売促進・ブランド化のための取り組みを行う。

(これまでの取組み)

- ・加工品試作(雑穀ごはん、さつま芋味噌汁、大豆の磯煮、りんごシフォン、トマトビーンオムレツ、大学いも等)及び試食会
- ・地場農産物利活用啓発事業(ホームページ運営、啓発映画上映、視察研修等)
- ・給食への利用を目的とする農産物生産、加工品開発に対する支援制度実施
- ・給食用地場産農産物拡大事業による生産試験(6種)
- ・農産物冷凍冷蔵保存による品質研究
- ・学校給食提供事業(ノンオイルオニオンペースト、さくらんぼ、レタス等)

(3)本事業における重要業績評価指標(KPI)と評価

指標値(KPI)	目標値年月	実績値	事業効果	今後の課題・方針
①学校給食等における地場産農産物及び加工品の利用率 45%増	令和3年3月	25%増 (累計)	KPI達成には至らなかったが、1市4町の農産物生産者、流通関係者とのつながりができた。	地場農産物食材の価格高騰により、利用率の確保が難しい。 令和2年度末で事業終了し、協議会は解散となるが、北空知圏学校給食組合が引き継ぎ、利用率維持・向上を行う。
②加工品開発品目 6品(累計)	令和3年3月	0品 (累計)	KPI達成には至らなかったが、1市4町の農産物生産者、流通関係者とのつながりができた。	学校給食だけの利用だけでは採算が取れない。 令和2年度末で事業終了し、協議会は解散となるが、北空知圏学校給食組合が引き継ぎ、加工品開発を推進する。